

2014年3月26日

NTT アイティ株式会社

利用者のTPOに応じてデバイス共有の【許可/禁止】が変更できる
「マジックコネクト XDL」クラウドサービスを新発売！
～スマートデバイスからも利用できるマルチデバイス対応～

NTT アイティ株式会社（本社：横浜市中区、代表取締役社長：長谷雅彦）は、各種デバイス共有設定が柔軟に変更できる「マジックコネクト XDL」マルチデバイス対応クラウドサービスを、4月1日（火）より、日本・東南アジア・北米・欧州で同時に販売開始いたします。

NTT アイティでは、従来より、PCやシンクライアント、スマートデバイスなど複数の端末から会社のPCにリモート接続して簡単・安全に業務が行える、マルチデバイス対応の「マジックコネクト」クラウドサービスを販売してまいりました。

今回販売を開始する「マジックコネクト XDL」は、リモート印刷などの手元PC・会社PC間のデバイス共有の【許可/禁止】設定を、利用者のTPOに応じて管理機能から柔軟に変更することができます。ご利用状況や目的に合わせて、指紋認証型、USB型、端末認証型の3タイプから選択いただけます。

なお、マルチデバイス対応の「マジックコネクト」クラウドサービスを、5月14日（水）から16日（金）まで東京ビッグサイトで開催される「第4回 スマートフォン&モバイル EXPO 春」に出展いたします。

■開発の経緯

簡単、安全にオフィスのPCへリモート接続できる「マジックコネクト」は、「テレワーク推進賞・優秀賞」、「SOHO AWARDS 選考委員賞」などを受賞し、約2,600社でご利用いただいております。自宅PCやシンクライアント、私物や会社貸与のiPad、iPhone、Android端末のスマートデバイスから、簡単に会社のPCやサーバ、仮想デスクトップにアクセスして業務が可能なおこと、社内のファイルを持ち出せず、社内にウイルスを侵入させない安全な設計であることから、テレワークやモバイルワークで広く用いられています。

「マジックコネクト」のクラウドサービスをご利用の企業からは、利用者のTPOに応じて、企業の管理者がデバイス共有（リモート印刷やファイル転送など）の許可/禁止を柔軟に変更できるようにしてほしいとの要望が寄せられていました。

そこで、ご要望にお応えするため、手元PC・会社PC間の各種デバイス共有の【許可/禁止】を、利用者ごとに設定できる指紋認証型・USB型・端末認証型の「マジックコネクト XDL」マルチデバイス対応クラウドサービスを開発いたしました。

■利用手順（USB型XDLの場合）

1. 企業管理者は、マジックコネクトサーバの管理機能から、利用者に許可するデバイス共有を設定します。
2. 利用者は、接続先の会社PCにクライアントプログラムを、スマートデバイスにビューアプログラムをインストールします。
3. PCから利用する場合はUSBキーをPCに挿しビューアプログラムを起動して、スマートデバイスから利用する場合はインストールしたビューアプログラムを起動して、会社PCのログオ

ン認証画面をVPN経由で呼び出します。

4. 会社 PC にログオンし、いつもの PC 業務を行います。
リモート印刷のデバイス共有が許可されている場合は、手元 PC から印刷できます。

■特長 (USB 型 XDL の場合)

- (1) TPO に応じて、PC とスマートデバイスを使い分けて会社 PC に接続し、業務が行えます。さらに、リモート印刷のデバイス共有が許可されている場合は、手元 PC から印刷できます。
- (2) VPN の接続認証では、アカウント ID とパスワードに加え、USB キーの固有情報、スマートデバイスの固有情報と電子証明書を用いた多要素認証により、なりすましを阻止します。
- (3) 画面転送により会社 PC をリモート操作するため、手元端末には会社の情報は一切残りません。デバイス共有 (リモート印刷やファイル転送など) の出荷時設定は、全て禁止なため安心です。
- (4) 手元端末・会社 PC 間は、マジックコネクトのプログラムでしか通信できません。万一、手元端末がウイルスに感染しても、社内ネットワークには侵入できないため安心です。
- (5) スマートデバイスに限り、企業管理者へ開放している管理機能により、手元端末への「マジックコネクト」のパスワードと会社 PC のログオンパスワードの保存を許可/禁止できます。この許可/禁止は、一括管理の機能により全利用者へ簡単に適用できます。
- (6) USB キーやスマートデバイスを紛失した場合は、利用者自身が管理機能を用いて、VPN 接続を禁止できます。
- (7) Web 閲覧が可能な環境であれば、ネットワーク機器の設定変更は不要です。そのため、ネットワークのセキュリティレベルが低下することはありません。
- (8) 社内に WakeOnLAN コントローラを設置することで、会社 PC をリモートから電源 ON し起動できます。

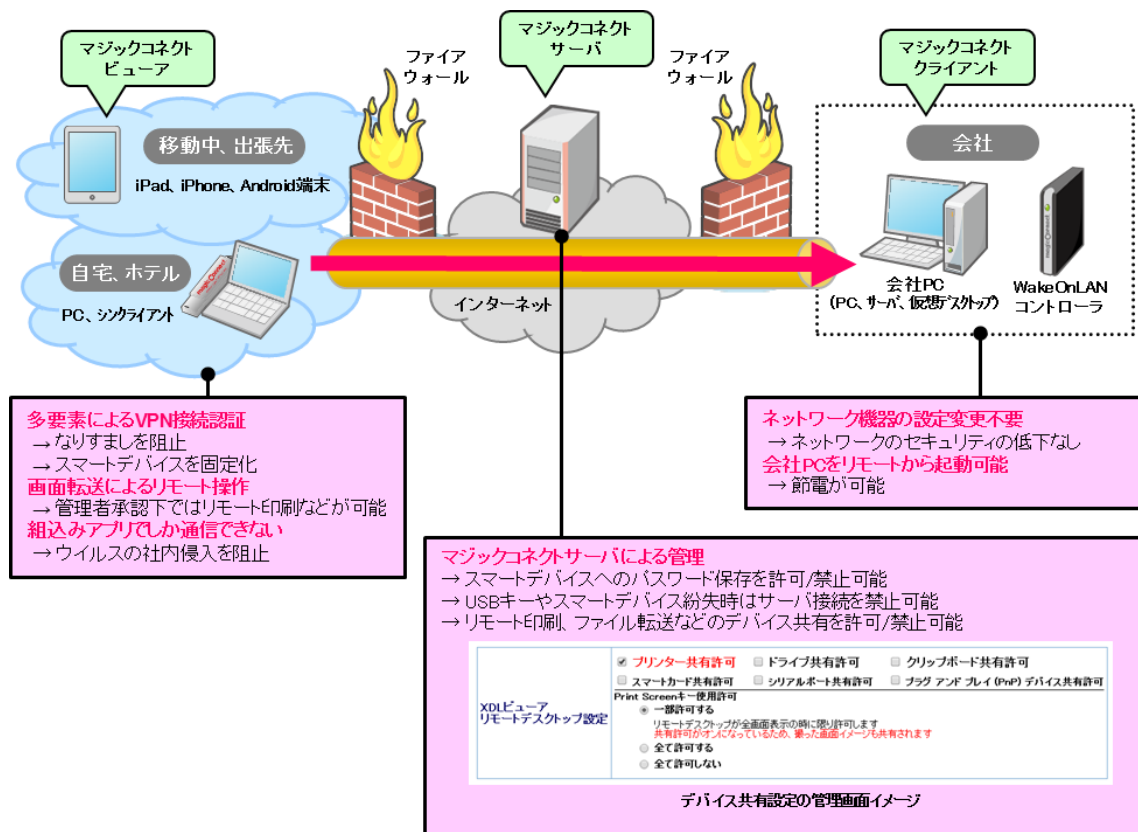


図1 マルチデバイス対応の「マジックコネクト USB 型 XDL」クラウドサービスの構成

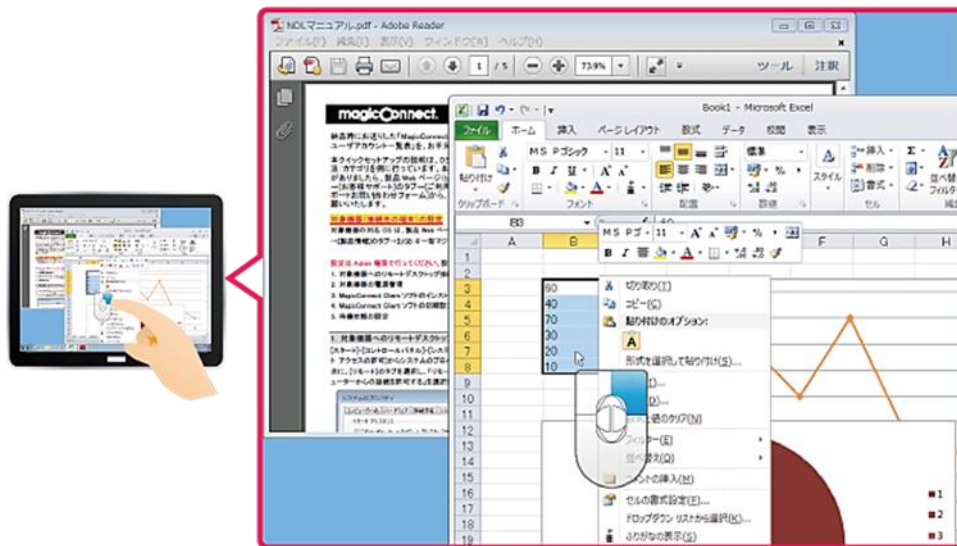


図2 スマートデバイス利用時の接続先画面の操作（仮想マウスによる操作イメージ）

■提供形態

マジックコネクトサーバを、お客様が共同利用するクラウドサービスとして提供します。

■価格（消費税別）

初期費用	指紋認証型 XDL	30,000 円~/アカウント
	USB 型 XDL	15,000 円~/アカウント
	端末認証型 XDL	10,000 円~/アカウント
年間使用料		18,000 円 /アカウント

■利用例

- (1) TPO 応じて、手元端末やデバイス共有を使い分けたモバイルワークやテレワーク
 - (2) iPad、Android タブレットで社内の資料を参照してのプレゼンテーション
 - (3) iPhone、Android スマートフォンによる社内システムの活用
- （その他の利用イメージは、<http://www.magicconnect.net/>をご覧ください。）

■販売開始日と販売目標

販売開始：2014 年 4 月 1 日（火）

販売目標：年間 10,000 アカウント

※ 「MagicConnect」は、NTT アイティの登録商標です。

また、その他の商品名等は、各社の商標または登録商標です。